

かしわ もり 柏葉の杜



学校だより NO. 25
平成30年9月14日
八頭町立八東小学校
電話71-0108 FAX71-0107

○ 日々の有り難さ（ありがたさ）に思いを

校長 谷口 道行

秋が、着実に到来しています。7月・8月のあの記録的な猛暑が嘘のような天候です。季節は着実に、次の季節へと移りつつあります。北の方では、朝の気温が氷点下を記録した日もありました。

9月6日午前3時8分、北海道胆振（いぶり）地方をおそった震度7の大地震「北海道胆振東部地震」。

亡くなられた方が41名。今も1000名以上の方が避難生活をされています。多くの方が亡くなられた厚真町。緑の山々が山頂から醜く削られ、何カ所も茶色の地肌を出した厚真町の光景は、言葉にできません。昨日までであった日常が、一瞬の内に奪われた現実。緑に揺れる稲穂の広がる水田。まもなく、稲刈りを迎えるであろう緑豊かな山村。そんなゆったりと時が流れる生活の中、家族が老夫婦が、慎ましく肩を寄せ合いながら生活していた日常を、突如おそった地震により非情にも奪われた現実。

しかし、「地震大国日本」に住む我々には、避けようもない「地震」という現実なのかもしれません。しかし、あまりにも惨い現実です。計り知れない自然の力、そして、なんと人間の営みの無力なことか。そんな思いを抱かずにはいられません。しかし、そうした中、人々は懸命に復興に向けて歩みを進めています。助け合い、支え合い、前に歩もうとしています。そこに日本人の強さ、逞しさ、粘り強さを感じます。

地震をはじめ、台風や豪雨、今年は自然の猛威を否応なしに感じさせられたこの数ヶ月です。そして、私たちの生活が如何に脆いものか。だからこそ、私たちは日々の生活、当たり前の日常の「有り難さ」（「ありがたさ」）に、思いを及ぼさなければなりません。子供にとって、当たり前に朝ご飯を食べ、当たり前に学校に登校し、当たり前に友と勉強し運動し、楽しく遊ぶ生活が、どれほど「有り難い」ものであるか。そのことを各家庭で子供たちともう一度、考えてみて下さい。

地震から一週間が経過した9月13日、ニュースで地震後、久しぶりに学校に登校する北海道の子供たちの姿が、映像で流されていました。どの子もうれしそうでした。友達と抱き合い、先生に駆け寄るそんな姿を見ると、唯々うれしい限りです。学校という日常の生活が戻ってくる。「当たり前」だけど、「有り難い」ものだということを思います。

地震について、各家庭でもう一度考えてみて下さい。鳥取から遠い北海道であった地震だから関係ないというような思いを、子供たちが持っているようであれば、是非、話して下さい。2年前の10月21日にあった倉吉市を中心として起きた鳥取県中部地震。あの時は、八頭町も大きく揺れました。多くの子供たちが校庭に避難しました。そして、今から75年前の太平洋戦争中の昭和18年9月10日に発生した鳥取地震。亡くなられた方が、1000名を超えました。鳥取県でもこれまでも大きな地震があったこと。そして、鳥取県でも地震がいつでも起きる危険性があることを、是非、一緒に考えて下さい。地震が起きたとき、学校で、家庭でどう行動するのか、親子で話し合ってください。

当たり前のような日常の生活の「有り難さ」を考えましょう。



夏休み自由研究理科・社会科表彰

おめでとうございます

社会・生活・総合的な学習		理 科	
1 年	【むかしがたりをさがそう】 大 村 かりん	1 年	【うんどうこうえんのいきものしらべ】 中 村 颯 一 郎
1 年	【やずちょうのあんないにん】 《やずびょんについて》 山 本 莉 愛	2 年	【オジギソウのかんさつ】 竹 内 咲 都
2 年	【道ろひょうしきのいみ】 片 山 悠華子	3 年	【すごいぞ！ナナフシ】 中 田 多 笑
3 年	【日田の神社調べ】 小 谷 楓	3 年	【しゃぼん玉あそび】 中 村 創
4 年	【細見川を調べよう】 大 村 紗 代	4 年	【色水で花をそめる実験】 野 崎 滯
5 年	【巨石めぐり】 竹 内 嶺 介	5 年	【南極と北極】 八 田 葵
5 年	【野生動物との共生について】 高 原 匠 都	5 年	【なんで建物がたおれるの？】 奥 村 琉唯希
6 年	【動物たちによる「鳥獣被害」】 西 山 和 輝	5 年	【お気に入りの昆虫標本】 藤 田 陽 瑠
6 年	【秀吉も歩いた北山の古道】 山 本 花	6 年	【食中植物について】 岡 崎 彩 華
		6 年	【物のうきしずみ（重さと体積との関係）】 藤 田 かな



1年 八東福祉センターとの交流

先日、1年生は、八東福祉センターに行き、地域のお年寄りと交流を行いました。

最初に、歌を歌ったり、肩たたきをしたりして交流を始めました。小さな子供たちの訪問ということで大変喜んでおられました。

次に、福祉センターでよく行っているゲームを一緒に行いました。

楽しいひとときは、あっという間に終わりました。交流を通して、相手を思いやる心や人に喜んでもらえる自己有用感を育てることができればと考えています。1年生は、今後も何度か交流を計画しています。

お知らせ

9月22日（土）～10月5日（金）まで、郡家の八頭町中央公民館において、「夏休み児童作品展」が開催されます。本校からも30点程度出展しています。

御家族おそろいで、御覧頂ければと思います。